

MDS 9000 シリーズ マルチレイヤ ディレクタおよびファブリック スイッチのパスワード復旧手順

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[表記法](#)

[ステップバイステップ手順](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco MDS 9000 シリーズ スイッチのコンソール ポートから忘失した管理者パスワードを回復する手順について説明します。

前提条件

要件

パスワード回復手順の完了後にアクティブ スーパーバイザ エンジン モジュールになるスーパーバイザ エンジン モジュール上でパスワード回復手順を実行する必要があります。他のスーパーバイザ モジュールがアクティブにならないことを保証するには、次の 2 つのオプションのどちらかを実行します。

- 他のスーパーバイザ モジュールをシャーシから物理的に取り外します。
- 回復手順が完了するまで、他のスーパーバイザ モジュールのコンソール プロンプトを次の 2 つのプロンプトのどちらかに変更します。loader>switch (boot)#注: これらのプロンプトの詳細については、「[マルチレイヤ ディレクタとファブリック スイッチの Cisco MDS 9000 ファミリ](#)」の設定ガイドを参照してください。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

ステップバイステップ手順

次の手順を実行して、MDS 9000 スイッチのコンソール ポートから紛失した管理者パスワードを回復します。

1. 次の手順を実行して、MDS 9000 スイッチへのコンソール セッションを確立します。付属の RJ-45/DB-9 アダプタのもう一方を、SN 5420 ストレージ ルータの RS-232 管理ポート (ラベル: CONSOLE) に接続します。付属の RJ-45/DB-9 アダプタのもう一方の端を MDS 9000 スイッチの RS-232 管理ポートに接続します。注: RS-232 管理ポートには CONSOLE というラベルが付けられています。PC 上で HyperTerminal を起動します。端末エミュレーション ソフトウェアが、セットアップと設定中にストレージ ルータと PC 間の通信を有効にします。端末エミュレーション ソフトウェアのほとんどが HyperTerminal や ProComm Plus などの PC アプリケーションです。次の設定を選択します。ビット/秒: 9600 データ ビット: 8 パリティ: なし ストップ ビット: 1 フロー制御: なし 注: この構成で MDS 9500 に接続する場合は、[Bits per second] フィールドを 38400 に設定できます。
2. 次のいずれかの方法でスイッチをリブートします。管理者権限を持つ Telnet セッションが存在する場合は、**reload** コマンドを発行します。switch#reload The supervisor is going down for reboot NOW! コマンドが利用できない場合は、スイッチを電源リセットします。
3. スイッチが SAN-OS ソフトウェア ブート シーケンスを開始したら、**Ctrl** キーを押しながら、**]** キーを押して、**Ctrl-]** キー シーケンスを発生させます。このキー シーケンスは switch(boot)# プロンプトを起動します。
Ctrl-] switch(boot)# 注: 別の端末エミュレーション ソフトウェアを使用している場合は、ブレイク キー シーケンスが異なる可能性があります。広く使用されているブレイク キー シーケンスについては、「[パスワード回復中の標準的なブレイク キー シーケンスの組み合わせ](#)」を参照してください。デバイスのブート中の「Booting kickstart image」メッセージの後に画面上に表示されるバイナリ イメージ ファイル名をメモします。
4. コンフィギュレーション モードに切り替えます。switchboot#configure terminal
5. **admin-password** コマンドを発行して、管理者パスワードをリセットします。この例では、パスワードが "password" に設定されます。switch(boot-config)#admin-password password
6. EXEC モードに切り替えます。switch(boot-config)#exit switchboot#
7. **load** コマンドを発行して、SAN-OS ソフトウェア イメージをロードします。これはステップ 3 の一部でメモしたイメージ名です。この例では、san-ios.img がソフトウェアの名前です。ほとんどの場合、形式は m9500-sf1ek9-mz-2.1.2b.bin のようになります。
switch(boot)#load bootflash:san-ios.img
8. ソフトウェア設定を保存します。switch#copy running-config startup-config 注: 次に MDS 9000 スイッチのコンソール ポートに接続するときは、新しい管理者パスワードと作成したモニタ パスワードのどちらかを入力する必要があります。
9. 以前取り外したスーパーバイザ エンジンを挿入して、ログインし、変更されたパスワードを確認します。

関連情報

- [パスワード リカバリ手順](#)
- [マルチレイヤダイレクタとファブリックスイッチの Cisco MDS 9000 ファミリ](#)
- [ストレージ ネットワーキング製品のサポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)